



スーパーコンピュータ「不老」コールド ストレージシステム ～大容量・長期保存 光ディスクストレージシステム～

1. 概要

本センターでは、2020年7月1日にスーパーコンピュータ「不老」を稼働させました。本パンフレットではコールドストレージシステムについて紹介します。

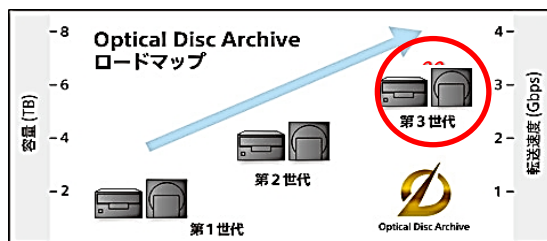
- 業務用次世代光ディスク (Archival Disc) の第3世代の5.5TBのメディアが、利用できます。
- 光ディスク・ライブラリーがリモートから利用できます。
- 利用者支援室に設置されている光ディスク単体ドライブを使って、ファイル転送ができます。
- メディア (光ディスク) の可搬利用に対応。
- 利用終了時にメディア (光ディスク) をユーザーに返却。



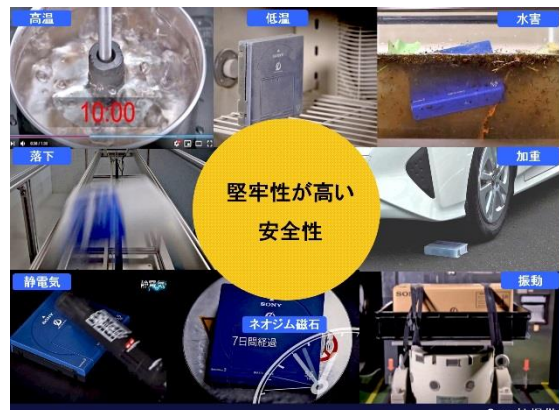
2. 提供するストレージ資源

●メディア

業務用次世代光ディスク Archival Disc 第3世代 5.5TB
一度書き込み (追記) のみの光ディスクストレージ
保存期間が長い (保存寿命 100年以上: 国際規格 ISO/IEC 16963)



	第1世代	第2世代	第3世代
容量	1.5TB	3.3TB	~5.5TB
転送速度			
読み出し	1.1Gbps	2Gbps	~3Gbps
書き込み (w/Verify)	440Mbps	1Gbps	~1.5Gbps



Durability test

●ハードウェア

機種名	Sony Petasite 拡張型 Library	
最大搭載可能カートリッジ数	1092 巻	(10.89PB)
総ライブラリ数	4	
総ドライブ数	20	(5/ライブラリ)
専用ログインノード数	4	

3. 料金

コールドストレージの利用料金は他の計算サブシステム等とは独立しています。コールドストレージ以外の利用料金については Web などでご確認ください。

●コールドストレージ（光ディスク）ファイル利用課金：

10 カートリッジを 1 口（50TB）とし、初年度のみ 190,000 円の導入費が必要。
別途、管理費として 1 口あたり 10,000 円／年が必要。

4. 利用の流れ

利用申込書を提出ください。利用承認後、営業時間約 10 日でアカウントが発行されます。

5. サポート体制

利用時のご質問やプログラムチューニングなどの技術支援、コンサルティングなど。

- Web 受付 Q&A SYSTEM

<https://qa.icts.nagoya-u.ac.jp/>

- 面談相談

情報基盤センター教職員、相談員、ベンダー等が対応します。

6. 利用申請・案内・利用規定・負担金規定

スーパーコンピュータ「不老」ホームページをご参照ください。

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/sc/>

7. お問い合わせ先

名古屋大学 情報推進部情報基盤課 共同利用担当（山田・高橋）

電子メール kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp 電話 052-789-4354